

News Clip & AV Material

◆ ニュースクリップ&映像教材



■平成24年度 第16回視聴覚教育総合全国大会・第63回放送教育研究会全国大会 合同大会（東京大会）開催

視聴覚教育総合全国大会連絡協議会、全国放送教育研究会連盟主催により、標記大会が、平成24年8月2日（木）・3日（金）、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）で、開催された。11のテーマ別研究交流会、5つの団体別研究、合同全体会、視聴覚教材・教具展示が開催されるなど、2日間で延べ1,096名の参加者が全国から集った。

AV情報

■ 国立国会図書館(NDL)データベースフォーラム

国立国会図書館では、デモンストレーションを交えた標記フォーラムを開催する。

〈日時〉 ○関西館 平成24年9月19日（水）13:00～17:00 ○東京本館 平成24年10月17日（水）13:30～16:30

〈会場〉 ○関西館 国立国会図書館関西館（京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）。○東京本館 国立国会図書館東京本館（東京都千代田区永田町1-10-1）

〈募集人数〉 ○関西館 300名（希望者に館内見学実施。30分程度。要事前申込み。見学は、各回80名。12:20～、17:10～の2回） ○東京本館 300名（同じく館内見学は45名。16:45～の1回）ともに、先着順。定員になり次第受付終了。参加費無料。

〈内容〉 ○関西館 「イントロダクション 電子図書館サービスの現在」、「第1部 インターネットで調べる ①様々な機関の資料を探す（国立国会図書館サーチ） ②NDLの資料を探す（NDL-OPAC

／雑誌記事索引等） ③調査する（リサーチ・ナビ／レファレンス協同データベース／アジア情報関係のデータベース）」、「第2部 広がるデジタルアーカイブの世界 ①導入：デジタルアーカイブの世界 ②インターネット資料収集保存事業 ③国立国会図書館デジタル化資料（近代デジタルライブラリー／歴史的音源等）」、「第3部 利用事例報告岡島昭浩氏（大阪大学大学院教授）」 ○東京本館 「基調講演 原田隆史氏（同志社大学准教授）」、「第1部 新しい検索サービス 国立国会図書館サーチ／NDL-OPAC」、「第2部 広がるデジタルアーカイブの世界 国立国会図書館デジタル化資料／インターネット資料収集保存事業など」、「第3部 国会の情報や法律を探す・調べる 国会会議録検索システム／日本法令索引」。詳細は、下記を参照のこと。 <http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/dbf2012.html> 〈問い合わせ先〉 ○関西館 国立国会図書館関西館総務課 TEL 0774-98-1247（直通） ○東京本館 国立国会図書館総務部企画課 TEL 03-3506-3309（直通）

■ CEATEC JAPAN シーテックジャパン2012

CEATEC JAPAN実施協議会（(一社)情報通信ネットワーク産業協会、(一社)電子情報技術産業協会、(一社)コンピュータソフトウェア協会）主催により、「Smart Innovation—豊かな暮らしと社会の創造」をテーマに、標記展示会とコンファレンスが開催される。

〈日程〉平成24年10月2日（火）～6日（土）

〈会場〉幕張メッセ（千葉県美浜区中瀬2-1）

〈内容〉通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代を反映した最新の技術・製品・システム・ソフトの展示会、講演等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.ceatec.com/2012/ja/outline/outline02.html>

〈問い合わせ先〉CEATEC JAPAN運営事務局
(一社)日本エレクトロニクスショー協会

TEL 03-6212-5233

研究会情報

■ 平成24年度市民講座「人と社会をつなぐ情報学」

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所では、標記講座を開講している。

〈日時〉平成24年9月19日（水）・10月16日（火）・11月26日（月）・平成25年1月16日（水）・2月26日（火）18:00～19:45

〈会場〉学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

〈内容〉各回のテーマは、以下の通り。第4回（9/19）「量子力学と情報—電子1個で情報を作る！—」樽茶清悟氏、第5回（10/16）「発見の科学—コンピューターが仮説をみつける！—」井上克巳氏、第6回（11/26）「計算をはじめた未来のカメラたち—ピンホールカメラから遠く離れて—」児玉和也氏、第7回（H25.1/16）「大学生の数学力、なう—数学基本調査をよくみてみると？—」新井紀子氏、第8回（H25.2/26）「故障に耐えるコンピューター—壊れても使えるシステム作りとは？—」米田友洋氏。なお、プログラムは、変更となることがある。入場無料。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.nii.ac.jp/event/shimin/>

〈問い合わせ先〉国立情報学研究所市民講座担当
TEL 03-4212-2150

■ 第17回日本バーチャルリアリティ学会大会

日本バーチャルリアリティ学会では、標記大会を下記の要領で開催する。

〈日程〉平成24年9月12日（火）～14日（金）

〈会場〉慶應義塾大学日吉キャンパス（横浜市港北区日吉4-1-1）

〈内容〉基調講演「原点回帰—バーチャルリアリティとトレイグジスタンスの将来を見据えて—」舘暉氏（東京大学名誉教授）、バーチャルリアリティに関する講演、実験、アートのデモンストレーション、企業展示など。詳細は、下記を参照のこと。

<http://conference.vrsj.org/ac2012/index.htm>

〈問い合わせ先〉第17回日本バーチャルリアリティ学会大会幹事 慶應義塾大学理工学部情報工学科
MAIL vrsj2012-info@hvrl.ics.keio.ac.jp

■ 日本教育工学会第28回全国大会

日本教育工学会では、標記全国大会を開催する。

〈日程〉平成24年9月15日（土）～17日（月）

〈会場〉長崎大学文教キャンパス（長崎県長崎市文教町1-14）

〈内容〉シンポジウム「新技術が拓く未来の学習環境について考える」、「初等中等教育の教育方法の改善・開発に教育工学研究が果たす役割」、トークセッション「JSET Talks：社会のデザイン、学びのデザイン」、課題研究、一般研究、ワークショップ、企業展示等。詳細は、下記を参照のこと。<http://www.jset.gr.jp/taikai28/index.php>

〈問い合わせ先〉大会企画委員会

MAIL taikai2012@jset.gr.jp

コンクール情報

■ 第28回「東書教育賞」募集

（財）中央教育研究所および東京書籍（株）では、生き生きと学び健全な子どもを育てる教育実践を課題に、論文を募集している。

〈応募資格〉小中学校教員及び教育関係者（個人、グループ、学校）。応募は一編に限る等。

〈内容〉下記のような教育課題に関する工夫・実践その成果について具体的に記述のこと。

○個性を活かし、自ら学ぶ力を育てるための学習指導、○ICTを活用した、教科等の学習・指導や問題解決能力、コミュニケーション能力、創造性、情報モラルなどの育成等。詳細は、下記を参照のこと。<http://ten.tokyo-shoseki.co.jp/tosho-syo/>

〈応募締切〉平成24年10月19日（金）必着。

〈表彰〉賞金として最優秀賞50万円、優秀賞30

万円、奨励賞5万円、入選2万円を贈呈他。
 〈入賞発表〉平成25年1月末。各紙にて発表予定。
 〈問い合わせ先〉(財)中央教育研究所内「東書教育賞」審査事務局 TEL 03-5390-7488

■「ICT夢コンテスト」

(一財)コンピュータ教育推進センターでは、「ICTを活用して、地域で支えられる次世代の子どもを育む」ことをコンセプトに標記コンテスト実施にあたり、ICT活用事例を募集している。
 〈募集部門と対象者〉学校部門(教職員、教育委員会、ICT支援員など)、地域部門(社会人(個人・団体)、家庭、PTA、大学、NPO、企業など)
 〈募集期間〉平成24年9月28日(金)までに実践したもの、または実践しているものを対象。詳細は、下記を参照のこと。

http://www.cec.or.jp/yume/yume_gaiyou.html
 〈表彰〉文部科学大臣賞(学校部門/地域部門)、総務大臣賞他。発表は、平成24年11月。
 〈問い合わせ先〉(一財)コンピュータ教育推進センター ICT夢コンテスト事務局
 TEL 03-5423-5913

■東京ビデオフェスティバル2013 映像作品募集

NPO法人市民がつくるTVF主催による標記フェスティバルでは、映像作品を募集している。
 〈募集作品〉テーマ・題材は自由。20分以内のビデオ作品。プロ・アマ・年齢・国籍は問わない。作品ジャンル(ドキュメンタリー、ドラマ、アニメ、アート)も制限なし。詳細は、下記を参照のこと。
<http://tvf2010.org/>
 〈応募締切〉平成24年9月30日(日)
 〈賞〉ビデオ大賞1本、優秀作品賞、佳作等。発表は、平成25年1月下旬を予定。
 〈問い合わせ先〉NPO法人市民がつくるTVF
 TEL 03-6404-6613

各地の情報

■「校務の情報化推進セミナー」

(一社)日本教育工学振興会主催により、標記セミナーが開催される。
 〈日時〉平成24年9月29日(土)12:45~15:40
 〈会場〉天文館ビジョンホール6F(鹿児島市東千石町13-3)
 〈対象〉小中学校の教職員、教育委員会、教育センター、教育研究所の先生方。定員60名。

〈内容〉事例紹介、校務支援システム操作体験、総括講演等。詳細は、下記を参照のこと。
<http://www2.japet.or.jp/japetseminar/seminar20120929/seminar20120929.pdf>
 〈問い合わせ先〉(一社)日本教育工学振興会
 TEL 03-5575-5365

文部科学省選定作品

■7月選定 紙しばい ビデオ DVD
 「あらしのよるに ひみつのともだち③」、同④ 各75分(幼稚園・小学校(低・中学年)、国語/幼児・少年、教養・情操(童話・寓話))バンダイビジュアル(株)
 「あつ地震だ 津波は? じぶんの命はじぶんで守る」 14分(幼稚園・小学校(低学年)、特別活動)(株)映学社
 「ボクはすぐに逃げたんだ 東日本大震災から学んだこと」 14分(小学校(中・高学年)、特別活動)(株)映学社
 「理学療法士の仕事 第1巻 小児におけるリハビリテーション」、同「第2巻 成人におけるリハビリテーション」各18分(高等学校、特別活動/成人、職業の知識技術(医療・福祉))東京シネ・ビデオ(株)
 「カンボジアの人々とともに一笑顔あふれる豊かな大地をめざして」 17分(青年・成人、国際性(国際貢献・国際協力))特定非営利活動法人豊かな大地
 「円空 今に生きる」 71分(青年・成人、教養)シネマワン

放送番組

「ティーンズプロジェクト フレ☆フレ」

Eテレ(金)18:55~19:25 再放送(土)12:00~12:30※都合により番組内容変更有。
 〈9月のテーマから〉○「幻」に挑む14歳カメラマン、○「君たちを甲子園に連れていく!女子応援部」、○「ダゴで地元を盛り上げたい!てっばん部」、○「命を救え!ライフセービング部」、○「夢はチャンピオン!高校生ムエタイファイター」番組詳細は、下記を参照のこと。
<http://www.nhk.or.jp/teens/index.html>